

会 議 録

1 会議名	第7回富士見市産業振興審議会
2 開催日時	平成27年2月6日（金） 午後2時00分から午後3時30分
3 出席者名 （順不同・敬称略）	猪瀬典夫会長、新井幸雄副会長、石川清委員、関知枝委員、羽石隆委員、星野光弘委員、柳田政男委員、吉田英穂委員、時田裕委員、江原吉信委員、横田昌則委員、渋谷貞男委員、小川誠委員、寺沢靖委員
4 傍聴者	0名
5 次第	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 審議事項</p> <p style="padding-left: 20px;">①第2次富士見市商業活性化ビジョン（案）について</p> <p style="padding-left: 20px;">②その他</p> <p>4 閉会</p>
6 議事内容	<p>3 審議事項</p> <p>①第2次富士見市商業活性化ビジョン（案）について</p> <p>平成27年1月6日から平成27年2月5日にかけてパブリックコメントを実施した。2名の方より計17件の意見が寄せられたため、その内容について配布資料に基づき事務局より説明を行った。</p> <p>・富士見市産業振興審議会設置条例の規程により、会長が議長となり議事を進行する。</p> <p>【質疑応答】</p>
委員	<p>・第2次商業活性化ビジョン推進のための体制づくりとして、新たに設置する市全体の商業活性化に向けたプラットフォームについてだが、ビジョン内において関係者が一堂に会する機会を年に1回程度設けると記述されている。開催頻度については具体的にどの程度を想定しているのか？</p>
事務局	<p>・開催頻度については、ビジョン内の表現に囚われず、必要に応じて商業者間で主体的に調整のうえ開催して頂きたい。</p>
委員	<p>・アクションプランにおいて、「行政がやるべき事」が少ないように感じた。</p>
事務局	<p>・アクションプランにおいて、実効性を高めるためにどの主体がその事業を中心的に担っていくのかという点を明確にしている。</p> <p>・その結果として、行政が実施主体となる事業が少なく感じられるかもしれないが、市が全く関わらないという訳ではなく、他の実施主体が中心となって事業を推進する中で、市はそれをサポートしていくという考えである。</p>

議長	<ul style="list-style-type: none"> ・これだけのビジョンを実現するためには、相当な資金やマンパワーが必要になってくると思われる。地元商業を継続的に支援していくため、例えば、まちづくり会社のような事業を推進する核となる組織を作ってはどうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・本ビジョンで提言されているアクションプランは、基本的に5ヵ年スパンで実施し、見直されていくものであるため、まずは組織形成に向けた体制づくりが重要であると考えます。 ・その過程で生まれる種々の提案に対して、行政として検討し、対応していくという形をとればと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社のような商業活性化のための新たな組織づくりは、基本的に商業者の中で作るべきものであって、決して市に作れと言っている訳ではない。ただ、そういった組織形成を支援していくという姿勢を市には見せて欲しい。また、そういった表現についてもアクションプランに直接追加して欲しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・本審議会でのご意見を踏まえ、ビジョン推進のためのプラットフォームづくりに関する記述を削除または修正します。 ・地元商業の支援組織形成について、「市も支援する」といった表現を本アクションプランに追加します。ただし、あくまで支援であり、実際の組織形成は商業者が中心となって行っていく事とします。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・その他、何かご意見はありますか。特に無いようならば、今後のビジョン策定に向けてのスケジュールについて事務局より説明をお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・活発なご議論ありがとうございました。本審議会での議論の結果をもって市長への答申とします。今後のスケジュールについては、審議会にて出された意見をビジョンに反映させ、3月中にビジョンを策定させて頂きたいと考えています。
	<p>②その他 連絡事項等</p> <p>本審議会をもって商業活性化ビジョンに係る審議は終了となるが、新たな諮問事項等が発生した場合、必要に応じて委員の委嘱とあわせ審議会を開催したい旨を説明。</p> <p>5 閉会 まちづくり推進部長</p>